



平成28年9月30日

各 位

上場会社名 システム・ロケーション株式会社  
 代表者 代表取締役社長 千村 岳彦  
 (コード番号 2480)  
 問合せ先責任者 取締役管理部管掌 井坂 俊達  
 (TEL 03-6452-2864)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

システム・ロケーション株式会社(以下、「当社」という)は、2016年5月6日に公表した2017年3月期第2四半期(累計)の業績予想に対して、開示規則が定める基準を上回る乖離が生じることが明らかとなったため、下記のとおり業績予想を修正しますので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	478	58	73	51	14.56
今回修正予想(B)	492	100	109	70	19.84
増減額(B-A)	13	41	35	18	
増減率(%)	2.8	69.8	47.1	36.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	554	144	163	109	30.91

#### 修正の理由

##### (1) 第2四半期累計期間

当社グループは、自動車関連事業者向けの業務支援企業であり、再販業務支援及びシステム業務支援という2つのサービスを提供しています。

再販業務支援につきまして、当社グループオークションへの出品台数は、円高傾向が続いたにもかかわらず期首に想定したほどの減少には至りませんでした。

システム業務支援においては、新規顧客への拡販や既存顧客への売上拡大に注力いたしました結果、売上高が期首想定よりも若干上振れする一方、売上原価の伸びを抑えることができました。さらに期首時点において当第2四半期までに提供開始予定であった新製品の開発及び販促費用の発生が、その開始時期の遅れに伴い期ずれしたことにより、予算対比にて原価・費用が減少することとなりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における連結売上高は492百万円(前回発表値と比較して13百万円の増加)、営業利益100百万円(前回発表値と比較して41百万円の増加)、経常利益109百万円(前回発表値と比較して35百万円の増加)となる見込みです。

##### (2) 通期

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想において、営業利益が通期見込みの2/3程度に至っているなど、順調に推移しております。

しかしながら再販業務支援につきまして、為替市場の影響もあって、従前の水準まで出品台数の回復が見られず、引き続き厳しい状況が継続しているものと認識しております。また、システム業務支援においては、当第2四半期までに発生予定であった新製品の開発及び販促費用の発生が、当第3四半期以降に見込まれます。

平成29年3月期通期連結業績予想については、第3四半期以降の出品台数、システム業務支援業務の拡大状況のほか、上記の要因による影響を慎重に見極めた上で、見通しが明らかになり次第速やかに公表いたします。

なお、配当につきましては、期末配当17円の予想から変更はございません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上